



学校だより

志高く

正しい判断力とたくましい実践力を
もった熊谷東中生を育む学校

発行 熊谷市立熊谷東中学校
電話 048(521)0066
FAX 048(521)8429
令和6年9月11日
第11号

雑草魂

校長 清水利浩

今年6月から8月までの日本の平均気温は1.76度も高かったそうです。そのためか、学校の雑草の成長が半端ありません。雑草との格闘の様子は、あるクラスの学級通信にも、こう記されています。

雑草…。年々雑草の勢いは増すばかりで、何とサッカーコートに3分の1は緑色に染まってしまった。このままでは、いずれサッカーコート一面が雑草に支配されてしまう恐怖から、夏休みに、今まで避けてきた雑草と戦う決意をした。

まず、牽引用レーキを使い、車でグラウンドを何往復もし、雑草を踏みつぶそうと試みた。しかし、さすがは雑草。何度踏みつぶそうと、雑草は決して枯れることなく、より元気になって立ち上がってくる。これでダメだと思い、次は草刈り機を使って雑草を刈ろうと考えた。でも、結果は同じだった。刈られても刈られても、雑草はまた伸びてくる。「もう根っこから抜くしかない」と覚悟を決め、鎌で1つ1つ雑草を引っっこ抜いたがサッカーコートは広すぎた。全く終わる気がしない。結局、夏休み中に雑草を抜き終えることはできなかった。

踏まれても、刈られても生えてくる雑草。そんな雑草だが、少し調べてみると、雑草にとって大切なことは子孫を後世につなぐことらしい。その目的を達成するために、スミレなどは、花を咲かせることなくつぼみのまま種子をつけるものもある。花を咲かせなくても、誰に気づかれなくても、そして時には人から邪魔者扱いされようが、決して目的を見失わずひたむきに我慢強く生きる雑草に敬意を感じる。

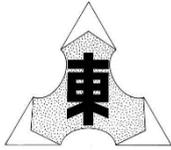
※1年3組学級通信「開花」9月2日号

植物学者の牧野富太郎氏も、雑草について、述べています。「きみ、世の中に「雑草」という草は無い。どんな草にだって、ちゃんと名前がついている。わたしは雑木林という言葉がキライだ。松、杉、檜、楓、樺…みんなそれぞれ固有名詞が付いている。それを世の多くの人々が「雑草、だの」雑木林、だのと無神経な呼び方をする。もしきみが、「雑兵」と呼ばれたら、いい気がするか。人間にはそれぞれ固有の姓名がちゃんとあるはず。人を呼ぶ場合には、正しくフルネームできちんと呼んであげるのが礼儀というものじゃないかね。」

☆☆**雑草のような生き方(雑草魂)**といえ、踏まれても踏まれても立ち上がる、という感じを受けます。でも別の意味も考えられます。「四つ葉のクローバー」と呼ばれる「シロツメクサ」は、人に踏まれることで葉っぱが増えていくポジティブな植物です。また、「スズメノカタビラ」は、刈られると、その高さで穂を出して生き残り、周りに溶け込んでいきます。オオバコの種は、雨に濡れると、ネバネバになり、人に踏ふまれると靴の裏にくっつき、種が遠くへ運ばれて繁殖するそうです。

「雑草魂」には、過酷な環境にも負けず、「したたか」「しなやか」に生きる工夫という意味もありそうです。「したたか」というと、いい意味でも悪い意味でも使われることがありますが、**多様化が進み、変化し続ける社会を生きていく私たちにとって、「したたか」かつ「しなやか」に生きる力もまた必要なことだと改めて思います。**色々なことを感じながら、10月4日の熊谷東中の体育祭に向けた環境整備を、保護者の皆様の協力を得て、9月21日(土)、PTAと学校応援団による奉仕作業を行わせていただきます。**雑草に、さまざまな思いを寄せながら、熊谷東中学校の美しい環境づくりに、たくさんの保護者の皆様のご協力をお願いします。**

<参考>牧野富太郎氏の言葉は、作家山本周五郎氏が編集記者として、牧野氏に取材した時のものです。(木村久通典『周五郎に生き方を学ぶ』実業之日本社より)



がっちゅう
R6 東中の歩み



今年度も、生徒の学力は確実に伸びています！

全国学力・学習状況調査の結果（中学校3年生を対象とする調査）

1 平均正答率

教科	本校	埼玉県	全国
国語	54 %	59 %	58.1 %
数学	50 %	53 %	52.5 %

平均正答率では、国語と数学ともに、埼玉県、全国の平均を下回る結果となったものの、領域別に見ると、国語では「話すこと・聞くこと」、数学では「関数」において、県及び全国を上回りました。

2 質問調査の結果より（肯定的回答の割合）

学級の生徒との間で話し合う活動を通じて、自分の考えを深めたり、新たな考え方に気付いたりすることができていますか。			
種類	本校	埼玉県	全国
結果	90.6 %	88.7 %	86.1 %

また、昨年度に引き続き進めている学校研究の柱「伝え合い、学びを深める授業の実践」に対する生徒の捉え方は、左表2のとおり、よい結果が得られました。

今後も、生徒一人一人の学力の確実な伸びに向けて取り組んでいきます。

埼玉県学力・学習状況調査の結果（すべての生徒を対象とする調査）

1 学力の伸び（平均値）

現2年生の学力の伸びの平均（昨年度1年生）

教科	本校	熊谷市	埼玉県
国語	1	0	0
数学	1	0	2

現3年生の学力の伸びの平均（昨年度2年生）

教科	本校	熊谷市	埼玉県
国語	1	2	2
数学	-1	-1	0
英語	2	1	3

埼玉県学力・学習状況調査は小4から中3までの児童生徒を対象に実施し、学力レベルを36段階に設定し、一年ごとの「学力の伸び」を把握することができます。今年度は、タブレットを使用した調査方法（CBT）に変更され、一部の教科で伸びがマイナスになる結果となりました。

伸ばした生徒の割合においては、2年生、3年生ともに全ての教科で熊谷市の平均を上回る結果となり、昨年度一年間でも本校生徒は確実に学力が伸びていることが明らかになりました。

2 規律ある態度（「できる」、「よくできる」、「だいたいできる」の合計【%】）

内容	項目	1年生	2年生	3年生	
けじめのある生活	時間を守る	登校時刻	98.3	100	91.7
		授業開始時刻	97.5	95.5	96.7
	身の回りの整頓をする	靴そろえ	89.3	95.5	93.3
		整理整頓	76.0	86.5	84.2
礼儀正しく人と接することができる	進んで返事やあいさつをする	89.3	90.4	85.8	
	返事	94.2	96.8	98.3	
	ていねいな言葉づかいを身につける	90.9	96.2	95.0	
約束やきまりを守ることができる	学習のきまりを守る	ていねいな言葉遣い	90.9	94.2	95.8
		やさしい言葉遣い	90.9	94.2	95.8
	生活のきまりを守る	学習準備	90.1	96.8	90.0
		話を聞き発表する	82.6	91.7	85.0
	集団の場での態度	清掃・美化活動	97.5	97.4	94.2
			86.8	96.2	90.8

1年生の「整理整頓」以外は80%を超える結果となりました。全ての項目について、引き続き、学校・家庭・地域が一体となり、「大人が手本」となって生徒たちに背中を教えていきます。